



### 偶像崇拜

偶像崇拜がいつ始まったかは知られておりません。非常に古い制度であります。偶像崇拜とは、人間が作り上げた神々をあがめ拜むという意味で、これらの神々は石、金、銀、真鍮、粘土、その他さまざまな材料で作られています。人間はその神々の前にひざまづき祈り、助けを請うのです。偶像崇拜は人間の知性を墮落させています。なぜならこの像は見ることも、聞くことも、話すこともできないからです。これは「見える偶像崇拜」と呼ばれています。つまりその神々は人の眼で見ることができるのです。仏教は見える偶像崇拜の一つです。また同じ偶像崇拜でも眼に見えない形態のものもあります。日本の神道はこのような形態で、神社にはどんな偶像もありません。

シャーマン教はシベリヤや樺太の諸民族の宗教で、それにもいかなる偶像も使われ



ておらず、その神々も眼で見ることができません。

神道とシャーマン教では共に、太陽、月、風、稲光、雷、そして水のような自然力が人格化されています。

### 日本の偶像崇拜

日本には二つの基礎的形態の偶像崇拜があります。神道と仏教がそれです。神道は日本固有の古い宗教制度で、神道の根本となる神々は古代バビロンや古代エジプトの神々と同類であります。ただその名前が違っているだけで、自然の力が人格化されていることには変わりありません。

### 古事記と日本書紀

神社の神々は古事記と日本書紀という二冊の最古の書物に見られます。古事記は紀元712年に、日本書紀は紀元720年にそれぞれはじめて書物として出されました。古事記は日本風の漢文で、日本書紀は漢文で書かれました。古事記と日本書紀はともに多くの神話と少しの歴史からなっています。



### 神道

「古事記」の最初には次のように書かれています。天地の初めの時、高天の原に成りませる神の御名は、天之御中主神。次に高御産巢日神。次に神産巢日神。此の三柱の神は、並独神成り坐して、身を隠したまひき。

「古事記伝」と言う「古事記」の註釈書の著者である本居宣長は、これらの神々は成

りませる、すなわち、お生まれになったのだと言い、身を隠したまひき、とはお亡くなりになったこと、すなわちその神々は死



んだのであると言っています。

これらの最初の三柱の神々は永遠の存在ではなくて古事記によると生まれたのです。これは私たちにその神々はどこから来たのかという疑問を起こさせます。健全な論理によれば、その神々は今存在していないし、またこれまでも存在しなかったということになります。神話と偶像崇拜制度、これが神道なのです。

### 天照大御神

神道崇拜の中心地は伊勢であり、神道の最も偉大な神は天照大御神すなわち太陽の女神であります。

古事記によれば天照大御神はその父伊邪那岐が九州のある川で身を清めていた時に、その左の目から生まれました。古事記の原文を読みますと、是に左の御目を洗ひたまひし時に、成りませる神の御名は、天照大御神とあります。

古事記に現われる最初の三柱の神々はこれまで全然存在していなかったのですから、

あまてらすおほみかみにほんこだいしんわさくしや  
天照大御神も日本の古代神話作者たちの  
そうぞうじようそんざい  
想像上にしか存在しなかったのだという  
けつろん  
結論になります。

しんどう  
神道はバビロン、アッシリヤ、エジプト、  
ギリシャ、そしてローマの古代偶像崇拜  
しゆうきようまつたどうようしんわてきぐうぞうすうはいしゆうきよう  
宗教と全く同様に神話的偶像崇拜宗教で  
あまてらすおほみかみすうはいたいようすうはい  
あります。天照大御神の崇拜は太陽崇拜  
どうるい  
であり、バビロンやエジプトのそれと同類  
であります。

いまこじきにしんしよきなかあまてらすおほみかみ  
今、古事記と日本書紀の中の天照大御神  
ひかくこじきあまてらすおほみ  
について比較すると、古事記の天照大御  
かみにほんしよきあまてらすおほみかみお  
神が日本書紀では天照大御神のほかに大  
ひるめのみことあまてらすおほひるめのみこと  
日靈貴尊とか天照大日靈貴尊とかなってお  
ことなまえあきたいよう  
り、これらの異なった名前は明らかに太陽  
を指しています。

## 人間の最大の罪

にんげんもつとおもつみしゆうきようつくにんげんじしん  
人間の最も重い罪は宗教を作り、人間自身  
そうぞうでかみがみすうはい  
の想像から出た神々を崇拜することであり  
こと  
ます。このような事をするなら、人間を造  
り、またすべての見えると見えない宇宙を  
つくつくぬしあいすうはい  
お造りになった造り主を愛し崇拜すること  
きよげつ  
を拒絶していることになります。人類はす  
べてその造り主を愛し崇拜しなければなら  
ないという義務を負っています。もし、そ  
うしないなら、私たちは現に重い罪を犯し  
つみ  
つつあるのです。その罪がなぜそんなに重  
りゆうまことかみし  
いかという理由は、真の神を知ろうとはせ  
みずかじぶんかみがみつくあ  
ず、自ら自分の神々を作り上げるからです。

## 偶像崇拜への刑罰

せいしよにんげんかみみことぼ  
聖書は人間への神の御言葉であります。私  
たちはその神様の教えに耳を傾けるべきで  
しんやくせいしよつぎしる  
あります。新約聖書には次のように記され  
ています。「神を、人間の技術や工夫で造  
た金や銀や石などの像と同じものと考えて  
はいけません。今は、どこででもすべての  
ひとくあらためい  
人に悔い改めを命じておられます。なぜな  
ら、神はお立てになったひとりの人（キリ  
スト）により義を持ってこの世界をさばく  
ため、日を決めておられるからです。そし  
てその方を死者の中からよみがえらせるこ  
とによって、このことの確証をすべての人  
にお与えになったのです。」（使徒行伝 17  
ししようせつせつつぎしる  
章の 29 節～ 31 節）また次のようにも記  
されています。「おくびょうな者、不信仰  
ものにくものひところものふひんこう  
の者、憎むべき者、人を殺す者、不品行  
（性的な罪）の者、魔術を行なう者、偶像  
おがものいつわいものう  
を拜む者、すべて偽りを言う者どもの受け  
ぶんひいおうものいけなか  
る分は、火と硫黄との燃える池の中にある。  
これが第二の死である。」（黙示録 21 章の  
8 節）

## 偶像崇拜による犯罪

みな  
皆さん！もしあなたが神社で古事記の神々  
おがおが  
を拜んだり、またお寺で拜んだりするなら、  
くうぞうすうはいつみまことかみさままえ  
あなたは偶像崇拜の罪により真の神様の前  
はんざいにん  
に犯罪人なのです。

## 神棚と仏壇

じぶんいえなかかみだな  
もしあなたがご自分の家の中に神棚とか

ぶつだんお  
仏壇を置いているなら、あなたはやはり真  
かみさままえくうぞうすうはいつみはんざいにん  
の神様の前に偶像崇拜の罪により犯罪人  
です。今こそ神社やお寺に行くのをやめ、  
かみだなぶつだんうこわ  
神棚や仏壇を打ち壊すべきです。あなたは  
じぶんつくぬしあいすうはいせいしよかみさま  
ご自分の造り主を愛し崇拜し聖書を神様の  
みことぼ  
御言葉としてあなたの靈魂に受け入れるべ  
きであります。

「なぜなら、ご自分の唯一お生みになった  
ご子息（イエス・キリスト）を与えられた  
ほどに、神はこうしてこの世を愛された。  
それは、すべてご子息を信じる人が、滅び  
ることなく、永遠の命を持つためなのであ  
る。」（ヨハネ伝 3 章の 16 節）